



滋賀県の犯罪情勢と抑止目標

令和元年の滋賀県の刑法犯認知件数は6,771件で、前年に比べて1,196件減少し、犯罪率(注)についても、全国平均の58.7を下回る47.7でした。

地域住民みんなで力を合わせて安全なまちづくりを!!

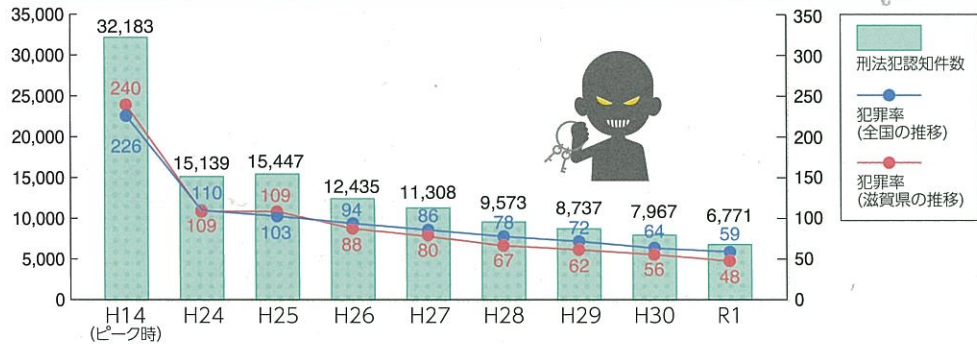


特殊詐欺は、被害件数108件で、前年より1件増加し、被害金額については、約2億3,100万円の前年より、約4,500万円減少しましたが、高齢者の被害が大幅に増加しています。

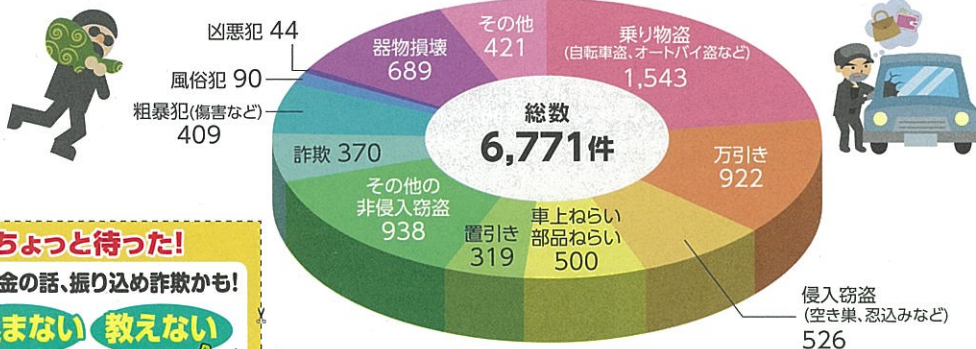
また、「子どもや女性」を狙った声かけ事案や性犯罪についても、引き続き高い発生傾向にあります。

令和2年は、「治安の良さを実感できる社会を目指して!」～みんなで取り組もう!アンダー6,000件～特殊詐欺被害(類似窃盗を含む)100件以下、住宅に侵入する窃盗被害100件以下の再チャレンジ」を犯罪抑止目標に掲げ、「特殊詐欺被害防止」「子ども・女性対象犯罪被害防止」「住宅に侵入する窃盗被害防止」の3項目を重点対策とし、県民総ぐるみによる安全・安心なまちづくりに取り組みます。 ※注:犯罪率は、人口1万人あたりの刑法犯認知件数を表します。

滋賀県の犯罪発生状況



滋賀県の犯罪内訳 (令和元年中)



←左記の振り込め詐欺防止カードを切って電話に貼って注意喚起しましょう

ちょっと待った!

そのお金の話、振り込め詐欺かも!

振込まない 教えない

渡さない

4つのかけるで 犯罪をブロック!

地域の人達による安全パトロールの実施や犯罪にあわない地域作りの取組をしましょう。

少しの外出や一時的に乗り物をとめる時も必ず鍵をかけるくせをつけましょう。



犯罪ゆる3隊



日頃からあいさつなど積極的に声をかけましょう。

高齢者や子どもが犯罪に巻き込まれないように、地域のみんで普段から気をつけましょう。

滋賀県は絶対に犯罪を許しません!!

「なくそう犯罪」滋賀安全なまちづくり実践県民会議 事務局 TEL.077-528-3414

滋賀県 <https://www.pref.shiga.lg.jp/ippan/kurashi/bouhankoutsu/300717.html> 滋賀 なくそう犯罪 検索



特殊詐欺(振り込め詐欺) 被害防止対策

犯人は、市役所職員や銀行員をかたり、皆さんのところに



- キャッシュカードが使えなくなった
- 還付金がある
- サイト料金が未納です。支払いがないと裁判になる

などの詐欺電話をかけて不安にさせ、**キャッシュカードやお金をだましとろうとします!!**
「銀行での振込み」だけでなく、「コンビニで電子マネーを買って番号を教えてほしい」、「コンビニの収入代行でお金を支払って欲しい」などと言ってだまし取る手口が発生しています。

電話を常に留守番電話にしておきましょう。特殊詐欺撃退メッセージが有効です。



見えない電話の相手(話)を簡単に信用せず、急ぐ時こそ、家族、知人、警察などに相談しましょう。



対策

自分は大丈夫という思い込みは捨てて、日頃から対策をとりましょう。



犯人は、いつ・どのようなタイミングで近づいてくるかわからないので、みんなで呼びかけあって、被害に遭わないようにしましょう。



特殊詐欺は「他人事」ではありません。

家族、地域で呼びかけ、みなさんで特殊詐欺被害をなくしましょう。



子ども・女性を対象とした犯罪被害防止対策



ゆうかい・声かけに気をつけてください

子どもに、外では1人で遊ばないように教えましょう。



子どもが外出する時には、必ず「誰と」「どこで」「何を」「何時ごろ帰ってくるか」ということを聞き、子どもにも伝える習慣を身につけさせましょう。



子どもには、知らない人についていけないことや、連れて行かれそうになったら大声を出し、すぐに逃げるように教えましょう。



危険な目にあっても、しかられることを恐れて黙っている子どももいます。普段から子どもとのコミュニケーションを大切にしましょう。

痴漢等の被害に気をつけてください

イヤホンを使用して音楽を聴きながらや、スマートフォンを使いながらの歩行は、迫ってくる危険に気づきにくいのでやめましょう。



暗い夜道や人通りの少ない道の通行は避けましょう。



電車では、混み合う車両は避け、比較的空いている車両に乗りましょう。



住宅に侵入する窃盗被害防止対策



家の中に侵入される被害に遭うと、犯人と偶然出くわすなど、財産被害だけでなく、身体的な被害を受ける場合もあります。在宅中の侵入窃盗が3割以上です。**在宅中であってもカギをかけましょう。**

無施錠での被害件数(令和元年)		
空き巣	55件	165件
忍び込み	44件	65件
居空き	14件	
	9件	

※グラフの白帯は総被害件数

在宅時やごみ捨てなどの短時間の外出でもカギをかけましょう。

二重ロック(補助錠)、防犯フィルム、センサーライトの設置などをしましょう。

長期間の留守は、隣近所などへの声かけや、新聞を止めるなどの措置をとりましょう。

足場になりそうなものを窓の近くに置かないようにしましょう。

